

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	43	課コード	0101	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input type="checkbox"/> 経常 <input checked="" type="checkbox"/> なし
-------	----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)																	
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 機能的・弾力的な組織運営	実施計画への位置づけ	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無		②部課名	総務部・総務課										
	③事業主体	●市 ○その他 ()	④対象地区	<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input type="checkbox"/> 全市													
	⑤事業期間	～		⑥担当職員数	2人 (換算人数)		0.1人										
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	1,185千円 (うち人件費 870千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)							
	⑧施策の位置づけ	施策コード	83201	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし		基本計画地区別計画への位置づけ	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無		部門別計画への位置づけ	(計画名)						
(2) 目的	施策目的・展開方向	地方分権が進展する中、多様な行政需要に効率的・効果的に対応するため、機能的・弾力的な組織づくりを推進します。また、少数精鋭を基本に定員管理の適正化に取り組みながら、優れた人材を確保するとともに、限られた人材を最大限活用するため、職員研修、人事考課、職場環境づくりやメンタルヘルスケアの充実、行政需要の変化と業務量を的確に把握した上で、各部署の職員数を適正に配置し、簡素で効率的な組織体制を構築する。				事業目的	機能的・弾力的な組織体制を構築し、行政需要に的確に対応できる簡素で効率的な行政運営を実現する。										
(3) 事業内容	内容					当該年度執行計画	各課業務について、現行の組織的課題や次年度の新規事業等に伴う人員需要などを考慮し、各種ヒアリングを実施した上で、令和2年度の予定職員数857人で効率的に業務を遂行する執行体制を決定する。										
						当該年度活動結果指標	常勤職員数 (令和2年4月1日現在)	単位	人	想定値	857						
(4) 達成目標 (期待する成果)	達成目標 (期待する成果)					指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値						
当該年度	簡素で効率的な執行体制					間接	常勤職員数		人	854	857						
令和3年度	簡素で効率的な執行体制					間接	常勤職員数		人		857						
令和4年度	簡素で効率的な執行体制					間接	常勤職員数		人		857						
(7) 事業実施上の課題と対応	少子高齢化、環境問題など行政需要は増加している。公共サービスを担う民間の主体を豊かにすることで、組織はスリムにコンパクトにしていけることが必要である。					代替案検討	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無										
(8) 施行事項	実施内容費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度									
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)			
			行政組織条例、事務分掌規則の見直し	0		行政組織条例、事務分掌規則の見直し	315				行政組織条例、事務分掌規則の見直し	0		行政組織条例、事務分掌規則の見直し	0		
						事務用備品購入費						事務用備品購入費	315			事務用備品購入費	315
		予算(決算)額	合計		0	合計		315	合計		315	合計		315			
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0				
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0				
	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0				
	一般財源			0			315			315			315				
	その他の財源	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他		0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他		0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他		0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他		0				
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.1		0.1		0.1		0.1		0.1							
	正職員人件費	880		870		870		870		870							
	嘱託職員報酬額	0		0		0		0		0							
	臨時職員賃金額	0		0		0		0		0							
	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	880		1,185		1,185		1,185		1,185							
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	1.03千円/人		1.38千円/人														

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？ (事業の必要性)	市の施策を効率的に展開するためには、機動的・弾力的に対応できる組織体制の確立が不可欠である。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない (理由) <input type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input checked="" type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他		<その他の内容>		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ○②市が主導で進めなければ実効性がなかった ○③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された ○④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した ○⑤サービス水準が確保された ○⑥サービスの安定供給基盤が確保された ○⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>		○要 ○不要
(2) 市が実施する必要性はあるか？ (市実施の必要性)	○②自治体である市が推進すべきである (理由) <input type="checkbox"/> 市が主導で進めることにより実効性が得られる <input type="checkbox"/> 市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される <input type="checkbox"/> 市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる <input type="checkbox"/> その他		<その他の内容>						○要 ○不要
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要
	●①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他 <その他の内容>		組織の見直しは、行政改革推進委員会の意見を踏まえ策定された「行政改革推進プラン」の改革項目となっている。				○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要
	<input type="checkbox"/> ①自然環境を生かしている <input type="checkbox"/> ②生き物と共存している <input type="checkbox"/> ③手賀沼を意識している <input type="checkbox"/> ④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> 該当なし						○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		
(1) 目標設定は適切か？	現況値 (a) (人)	目標値 (b) (人)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	○①目標値達成 ○②目標値未達成		○要 ○不要	
	854	857	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象が有る場合、比較対象例における目標値 (と現況値の差) と同等の水準である		実績値 (f) (人)	達成率 (%) (f/b × 100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因>		
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		○要 ○不要
	事業費 (c) (千円)	事業費削減額 (d) (千円)	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 ■②現行体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託		実績値 (g) (千円)	対事業費 (%) (g/c) × 100	事業費の削減対策について ○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		
	事業費削減率 (%)		<削減の内容>		<超過理由等>				
△34.66									
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？ (目標対費用)	目標値対事業費 (e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ○不要
	72.32	単位 費用単位	●①単年度の指標：目標値 × 費用単位 / 事業費 ○②複数年度の指標：(目標値 - 現況値) × 費用単位 / 事業費		実績値 (h)	対目標値 (%) (h/e) × 100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント					改善策及び展開方向				

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (44), 課コード (0101), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project overview table including ①事業名, ③事業主体, ⑤事業期間, ⑦事業費, ⑧施策の位置づけ, ②目的, ③事業内容, ④達成目標, ⑦事業実施上の課題と対応.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for 必要性, 参加・協働の工夫, 環境への配慮, 目標設定, 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表(令和2年度)

Header table with columns: 事業コード (47), 課コード (0101), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main body table 1: 1. 事業の概要 (PLAN). Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Main body table 2: Evaluation table with columns for 評価項目, 事前評価, 事後評価, and 改善検討. Includes sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定, (5) 効率性, and (6) 目標達成.

3. 事後評価

Footer table with columns: 評価 (現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他), 評価コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	48	課コード	0101	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input type="checkbox"/> 経常 <input checked="" type="checkbox"/> なし
-------	----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)									
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 人事管理の適正化	実施計画への位置づけ	○有 ●無		②部課名	総務部・総務課		
	③事業主体	●市 ○その他 ()	④対象地区	○我孫子 ○天王台 ○湖北 ○新木 ○布佐 ○全市					
	⑤事業期間	~	⑥担当職員数	3人 (換算人数)			0.35人		
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費 0千円	当該(開始)年度	当(初)	3,045千円 (うち人件費 3,045千円)				
	⑧施策の位置づけ	施策コード 83201	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし		基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		
(2) 目的	施策目的・展開方向	地方分権が進展する中、多様な行政需要に効率的・効果的に対応するため、機能的・弾力的な組織づくりを推進します。また、少数精鋭を基本に定員管理の適正化に取り組みながら、優れた人材を確保するとともに、限られた人材を最大限活用するため、職員研修、人事考課、職場環境づくりやメンタルヘルスケアの充実			事業目的	職員の能力、知識、職務上の実績等を把握評価し任用昇給等に生かし組織全体の能率を高める。			
(3) 事業内容	内容	目標設定・実績評価記録表及びチャレンジ目標設定記録表の作成を各課に周知する。作成された記録表に基づき、中間評価及び年度評価を実施するようその時期ごとに周知する。それぞれの結果の提出を取りまとめ、人材育成・処遇・配置等に活用していく。			当該年度執行計画	○人事評価の実施 4月…当該年度に係るヒアリング後の目標設定・実績評価記録表及びチャレンジ目標設定記録表の提出を各課に求める。人事評価制度の公平性・納得性を高めるために実施する多面評価について、これまでの試行的実施を検証し、本格実施について検討する。 5月…前年度の人事評価表の提出を各課に求め、取りまとめた上、7月昇給と勤労手当の支給率に反映させる。			
		当該年度活動結果指標	評定処理人数	単位	人	想定値	857		
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)			指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値
当該年度	評定者研修の実施を行い、制度趣旨の周知を徹底し、制度の信頼を得る。			間接	苦情相談窓口への相談件数		件	0	0
令和3年度	評定者研修の実施を行い、制度趣旨の周知を徹底し、制度の信頼を得る。			間接	苦情相談窓口への相談件数		件	0	0
令和4年度	評定者研修の実施を行い、制度趣旨の周知を徹底し、制度の信頼を得る。			間接	苦情相談窓口への相談件数		件	0	0
(7) 事業実施上の課題と対応	地方公務員法の一部改正により平成28年4月1日から勤務評定が義務化された。市では従来より人事評価を本格実施しているが、制度の運用には常に細心の注意を払い必要があれば即見直ししていく。			代替案検討	○有 ●無				

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	意欲ある人材を活かす仕組みづくりを行うためには、努力すれば報われるように実績・能力等を適正に判断・評価し、その結果が適切に反映できる人事・給与制度を構築していくことが必要である。 地方公務員法第23条及び我孫子市職員の人事評価要綱に基づき実施する。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) ■法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他		<その他の内容>		□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>	
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> 職員の勤務評定に関するものであり、市民の参加・協働はない。						○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> 紙ベースでの印刷物のため削減に努めたい。						○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(件)	目標値(b)(件)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	○①目標値達成 ○②目標値未達成		○要 ○不要	
	0	0	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(件)	達成率(%) (b/f)×100	<目標を達成した理由/未達成となった原因>		
	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	○①国・県助成制度活用 ■②現行体制での対応 □③維持管理費の削減策の実施 □④民間委託		実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	事業費の削減対策について ○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		○要 ○不要
	3,045	35	□⑤PFI等民間資本の活用 □⑥受益者負担 □⑦その他 <削減の内容>		<超過理由等>				
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ○不要
	0	0	単位	費用単位	実績値(h)	対目標値(%) (e/h)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									

評価	評価コメント	改善案及び展開方向
----	--------	-----------

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (49), 課コード (0101), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria like necessity, participation, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section for final assessment and improvement directions.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (50), 課コード (0101), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial breakdowns for fiscal years 2019, 2020, 2021, and 2022.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environmental consideration, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns: 評価, 評価コメント, 改善案及び展開方向. Includes checkboxes for status (e.g., 現状どおり推進, 拡充) and a space for comments.

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード 51 課コード 0101 会計種別 一般会計 予算の種類 政策 経常 なし

1. 事業の概要 (PLAN)
(1) 事業概要: ①事業名 基本事業 福利厚生の充実 個別事業 安全運転管理者等の管理業務
(2) 目的: 交通安全に定める安全運転管理者を選任し、自動車の安全な運転を確保する。
(3) 事業内容: 事業所毎に正副安全運転管理者を設置し、管理者等が実施する安全運転に関する事業をサポートする。
(4) 達成目標 (期待する成果): 達成目標 (期待する成果)
(7) 事業実施上の課題と対応: 交通安全に関する重大な事故の報告は近年ないが、全体の奉仕者としてまた市職員としてより安全運転に係る意識を高めるための施策を行う。

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

評価項目 事前評価 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む))
(1) 事業が今必要である理由・背景は? (事業の必要性)
(2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)
(3) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)
(4) 環境に配慮して事業を進めているか?
(5) 目標設定は適切か?
(6) 事業費削減の工夫をしているか?
(7) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か? (目標対費用)

3. 事後評価

○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)
評価コメント 改善策及び展開方向

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (52), 課コード (0101), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation section with options for status (e.g., 現状どおり推進, 拡充) and a field for 評価コメント (Evaluation Comments).

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (53), 課コード (0101), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and budget details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header

Post-evaluation table with columns for status (e.g., 現状どおり推進) and evaluation comments.

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	54	課コード	0101	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)										
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 人事管理の適正化	実施計画への位置づけ		○有 ●無		②部課名	総務部・総務課		
	③事業主体	●市 ○その他 ()	④対象地区		○我孫子 ○天王台 ○湖北 ○新木 ○布佐 ○全市					
	⑤事業期間	～		⑥担当職員数	7人 (換算人数) 0.18人					
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初) 2,865千円 (うち人件費 1,566千円)				
	⑧施策の位置づけ	施策コード	00000	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ (計画名)	
(2) 目的	施策目的・展開方向				事業目的	特殊な勤務条件で就業する職員が健康な状態で、自ら生活習慣を改善したり、適切な検査や治療を受けることによって、生活日常生活や職業生活の社会生活を送ることができる				
(3) 事業内容	内容	特定の有害業務に従事する職員に対して特殊健康診断を実施 ○腰痛頭肩腕障害検査 手・指・腕・首の筋肉を何度も繰り返し使ったり(動的負荷)、一定の位置に保つ動作や姿勢を長く続けたりする(静的負荷)作業に従事する者 主に保育士、給食調理員 ○VDT検査 ディスプレイ・キーボード等により構成されるVDT (Visual Display Terminal) 機器を使用して、データの入力・検索・照合等、文章・画像等の作成・編集・修正等、プログラミング、監視等を行う者 我孫子市VDT作業労働衛生基準			当該年度執行計画	○腰痛頭肩腕障害検査 9月～10月 2日間 ○VDT検査 12月 2日間				
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)	職員が健康診断を受診する			指標種類	指標	単位	(5) 現況値	(6) 目標値	
当該年度		職員が健康診断を受診する			間接	特殊健康診断等受診率(受診者数/有害業務従事職員数)	%	83	100	
令和3年度		職員が健康診断を受診する			間接	特殊健康診断等受診率(受診者数/有害業務従事職員数)	%		100	
令和4年度		職員が健康診断を受診する			間接	特殊健康診断等受診率(受診者数/有害業務従事職員数)	%		100	
(7) 事業実施上の課題と対応	個々の職員健康診断の受診状況確認や健康現況が徹底されていない。受診現況チェックを実施し、全職員受診と健康診断の効率化を図る。さらに福利厚生事業(人間ドック)との連携を図る	代替案検討			○有 ●無					
(8) 施行事項	実施内容費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)
			腰痛頭肩腕検査 VDT検査 特殊健診(手話通訳者)	152 987 8		腰痛頭肩腕検査 VDT検査 特殊健診(手話通訳者)	154 1,137 8		腰痛頭肩腕検査 VDT検査 特殊健診(手話通訳者)	154 1,137 8
		予算(決算)額	合計	1,147	合計	1,299	合計	1,299	合計	1,299
		(9) 財源内訳	国庫支出金 補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.07		0.18		0.07		0.07		
	正職員人件費	616		1,566		609		609		
	嘱託職員報酬額	0		0		0		0		
	臨時職員賃金額	0		0		0		0		
	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	1,763		2,865		1,908		1,908		
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	7.67千円/人		11.02千円/人							

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	・事業主である市は、医師による健康診断義務付け 労働安全衛生法第66条 ・職員は、健康診断受診の義務付 我孫子市職員安全衛生管理規程 18条 ・職員が安心して働ける制度の確保 自己の健康状態確認 生活習慣改善 適切な検査や治療 健康の保持増進 ・職員の健康意識の高揚 ・我孫子市VDT作業労働衛生基準				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) ■法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他 ○②自治体である市が推進すべきである(理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他				□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>			
市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)	参加・協働の内容				実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)				改善検討
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> 該当なし				参加・協働の程度・内容 ○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>				○要 ○不要
環境に配慮して事業を進めているか？	配慮の視点				実施した具体的な内容				改善検討
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> 該当なし				環境への配慮 ○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	達成率(%)		○①目標値達成 ○②目標値未達成	
	83	100	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(%)	(f/b)×100		<目標を達成した理由/未達成となった原因>	
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	□①国・県助成制度活用 ■②現有体制での対応 □③維持管理費の削減策の実施 □④民間委託	□⑤PFI等民間資本の活用 □⑥受益者負担 □⑦その他	実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100		○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>	
	事業費削減率(%)		<削減の内容>		<超過理由等>				
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		
	3.49	単位	費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費	実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100		<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>	

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善策及び展開方向					

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (55), 課コード (0101), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with a detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a status legend (現状, 拡充, 縮小, etc.) and a space for comments.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (56), 課コード (0101), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdowns for fiscal years 2019, 2020, 2021, and 2022.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes checkboxes for status (e.g., 現状どおり推進, 拡充) and a space for comments.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (57), 課コード (0101), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial data for fiscal years 2019, 2020, 2021, and 2022.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a status legend (現状, 拡充, 縮小, etc.) and a space for comments and improvement strategies.

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	59	課コード	0101	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 福利厚生事業 個別事業 職員被服貸与事務	実施計画への位置づけ	○有 ●無		②部課名	総務部・総務課				
	③事業主体	●市 ○その他 ()	④対象地区	○我孫子 ○天王台 ○湖北 ○新木 ○布佐 ○全市							
	⑤事業期間	～		⑥担当職員数	3人 (換算人数) 0.14人						
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	1,802千円 (うち人件費 1,218千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)	
	⑧施策の位置づけ	施策コード	00000	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし		基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ (計画名)	
(2) 目的	施策目的・展開方向				事業目的	職員が安全で快適に働くことができるよう、作業服(夏服・冬服・白衣・長靴・雨合羽等)を貸与する。					
(3) 事業内容	内容	作業服等の貸与該当者を抽出し、貸与する。			当該年度執行計画	・4月 作業服配付部署への異動者及び新人職員を対象にした貸与 ・6月 夏服作業服該当者への貸与 (現業職、異動者・新人職員) ・10月 冬服作業服・防寒服該当者への貸与 (現業職、異動者・新人職員) ・都市部、建設部職員の更新は、平成27年度から廃止。 ・一般職・嘱託・臨時職員数(水道、保育課、クリーンセンター、学校を除く)					
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値	
当該年度	職員が安全で快適に働くことができるよう作業服(夏服、冬服、白衣、長靴、合羽等)を貸与する。				間接	必要とされる被服の貸与		%	100	100	
令和3年度	職員が安全で快適に働くことができるよう作業服(夏服、冬服、白衣、長靴、合羽等)を貸与する。				間接	必要とされる被服の貸与		%		100	
令和4年度	職員が安全で快適に働くことができるよう作業服(夏服、冬服、白衣、長靴、合羽等)を貸与する。				間接	必要とされる被服の貸与		%		100	
(7) 事業実施上の課題と対応	見積り合わせにより安価で購入し、経費節減に努める。また、原則として異動者、新人職員、現業職以外の更新はしない。				代替案検討	○有 ●無					
(8) 施行事項	平成31年度		令和2年度				令和3年度		令和4年度		
	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
		貸与被服購入費 2号嘱託職員人件費0.1人	650 268		貸与被服購入費	584				貸与被服購入費	584
	予算(決算)額	合計	918	合計	584	合計	584	合計	584		
	(9) 財源内訳	国庫支出金 補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0		
(10) 人件費等	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	
	一般財源		918		584		584		584		
	その他の財源	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0		
換算人数(人)		0.39		0.14		0.39		0.39			
正職員人件費		3,432		1,218		3,393		3,393			
嘱託職員報酬額		268		0		0		0			
臨時職員賃金額		0		0		0		0			
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)		4,350		1,802		3,977		3,977			
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)		43.5千円/人		18.02千円/人							

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	・職員が安全で作業しやすい服装、市役所職員として統一のとれている被服(作業服等)を貸与する必要がある。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) <input type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input checked="" type="checkbox"/> その他 ○②自治体である市が推進すべきである(理由) <input type="checkbox"/> 市が主導で進めることにより実効性が得られる <input type="checkbox"/> 市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される <input type="checkbox"/> 市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる <input type="checkbox"/> その他		<その他の内容> 対象者が職員のため		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ○②市が主導で進めなければ実効性がなかった ○③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された ○④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した ○⑤サービス水準が確保された ○⑥サービスの安定供給基盤が確保された ○⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>	○要 ○不要
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> 該当なし						○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要
	○①自然環境を生かしている ○②生き物と共存している ○③手賀沼を意識している ●④環境負荷低減に貢献している ○⑤その他 <その他の内容>		再生PET繊維製品の購入				○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	達成率(%)		○①目標値達成 ○②目標値未達成	
	100	100	●①客観的なデータ・事実に基づき設定している ○②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない ○③現況値との差が小さい値ではない ○④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(%)	(f/b)×100		<目標を達成した理由/未達成となった原因>	
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	○①国・県助成制度活用 ●②現有体制での対応 ○③維持管理費の削減策の実施 ○④民間委託 ○⑤PFI等民間資本の活用 ○⑥受益者負担 ○⑦その他		実績値(g)(千円)	対事業費(%)		○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった	
	1,802	2,548	<削減の内容>		<超過理由等>		<想定どおり削減できなかった原因>		
事業費削減率(%)		58.57							
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		
	5.55		単位	費用単位	実績値(h)	対目標値(%)		<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>	
		%	10万円	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		(h/e)×100			

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善策及び展開方向					

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	60	課コード	0101	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input type="checkbox"/> 経常 <input checked="" type="checkbox"/> なし
-------	----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)															
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 事務手続き・事務機能の見直し、事務改善の推進 個別事業 庁内報発行事務			実施計画への位置づけ	○有 ●無		②部課名	総務部・総務課						
	③事業主体	●市 ○その他 ()			④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 □全市									
	⑤事業期間	～			⑥担当職員数	2人 (換算人数) 0.03人									
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初) 261千円 (うち人件費 261千円)									
	⑧施策の位置づけ	施策コード	00000	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ (計画名)						
(2) 目的	施策目的・展開方向				事業目的	職員にとって必要な庁内情報、知識を提供することで、情報の共有化を進めるとともに、コミュニケーションのとれた職場環境をつくる。									
(3) 事業内容	内容	職員にとって必要、有益な行政情報や各課からの職員向け情報を掲載した庁内報「かわらVAN」を発行する。			当該年度執行計画	各課から原稿を収集し、年2回から3回発行する。 グループウェア掲示板に掲示									
					当該年度活動結果指標	発行回数	単位	回	想定値	3					
(4) 達成目標 (期待する成果)	達成目標 (期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値					
当該年度	情報の共有化を進め、職員の意識改革を図るとともに、良好な職場環境をつくる。				間接	発行回数		回	2	3					
令和3年度	情報の共有化を進め、職員の意識改革を図るとともに、良好な職場環境をつくる。				-	発行回数		回		3					
令和4年度	情報の共有化を進め、職員の意識改革を図るとともに、良好な職場環境をつくる。				-	発行回数		回		3					
(7) 事業実施上の課題と対応	提供する情報が総務課中心となっている。より広範な情報収集が必要である。				代替案検討	○有 ●無									
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度							
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
			庁内報かわらVANの発行	0		庁内報かわらVANの発行	0				庁内報かわらVANの発行	0			0
		予算(決算)額	合計		0	合計		0	合計		0	合計		0	
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0		
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0		
	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0		
	一般財源			0			0			0			0		
	その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他		0	□特会 □受益 □基金 □その他		0	□特会 □受益 □基金 □その他		0	□特会 □受益 □基金 □その他		0		
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.04		0.03		0.04		0.04							
	正職員人件費	352		261		348		348							
	嘱託職員報酬額	0		0		0		0							
	臨時職員賃金額	0		0		0		0							
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	352		261		348		348								
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	117.33千円/回		87千円/回												

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？ (事業の必要性)	情報の共有化は、円滑な行政運営と市民サービス向上の基礎となる。また、職員間の交流を回り、コミュニケーションの取れた職場環境づくりの面でも必要な事業である。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？ (市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない (理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他 ●②自治体である市が推進すべきである (理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる ■③その他		<その他の内容> 特になし		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>	
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> 特になし						○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> 特になし						○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		
(1) 目標設定は適切か？	現況値 (a) (回)	目標値 (b) (回)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	○①目標値達成 ○②目標値未達成		○要 ○不要	
	2	3	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値 (と現況値の差) と同等の水準である		実績値 (f) (回)	達成率 (%) (f/b × 100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因>		
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		○要 ○不要
	事業費 (c) (千円)	事業費削減額 (d) (千円)	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 ■②現行体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託		実績値 (g) (千円)	対事業費 (%) (g/c) × 100	事業費の削減対策について ○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		
	261 91		<削減の内容>		<超過理由等>				
事業費削減率 (%)		25.85							
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？ (目標対費用)	目標値対事業費 (e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ○不要
	1.15	単位	費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値 (h)	対目標値 (%) (h/e) × 100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>	
			回 10万円						

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									
評価	評価コメント				改善策及び展開方向				

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (61), 課コード (0101), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project overview table including ①事業名, ③事業主体, ⑤事業期間, ⑦事業費, ⑧施策の位置づけ, ②目的, ③事業内容, ④達成目標, ⑦事業実施上の課題と対応.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for ⑧施行事項, ⑨財源内訳, ⑩人件費等.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with ①現状どおり推進, ②拡充, ③縮小, ④結合, ⑤休止, ⑥廃止, ⑦事業手法見直し, ⑧その他(事業完了など).

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (62), 課コード (0101), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main planning section including ①事業名, ③事業主体, ⑤事業期間, ⑦事業費, ⑧施策の位置づけ, ②目的, ③事業内容, ④達成目標, ⑦事業実施上の課題と対応, ⑧施行事項, ⑨財源内訳, ⑩人件費等.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation section with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for 必要性, 参加・協働の工夫, 環境への配慮, 目標設定, 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (63), 課コード (0101), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre/post evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for current status and improvement directions.

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	68	課コード	0101	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)												
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 退職事務	個別事業 千葉県市町村総合事務組合退職者事務	実施計画への位置づけ	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無		②部課名	総務部・総務課				
	③事業主体	<input type="radio"/> 市 <input checked="" type="radio"/> その他（千葉県市町村総合事務組合）		④対象地区	<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input type="checkbox"/> 全市							
	⑤事業期間	～		⑥担当職員数	5人（換算人数）		0.32人					
	⑦事業費（人件費含む）	総事業費	0千円		当該（開始）年度	（当初）	626,027千円（うち人件費 2,784千円）		（変更後）	千円（うち人件費 千円）		
	⑧施策の位置づけ	施策コード	00000	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし		基本計画地区別計画への位置づけ	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無		部門別計画への位置づけ	（計画名）	
(2) 目的	施策目的・展開方向				事業目的	退職手当の支給に関する事務						
(3) 事業内容	内容	定年等による退職者の退職手当支給申請手続き及び退職一般負担金・特別負担金（千葉県市町村総合事務組合市町村負担金条例に基づく負担金）の納付			当該年度執行計画	4月 定年等退職者の退職手当支給申請及びこれに係る特別負担金の納付、及び退職手当決定通知書の送付。退職一般負担金の概算納付。3月 退職一般負担金の確定による精算事務。中途退職者事務及び退職予定者の相談・退職手当試算については随時。						
		当該年度活動結果指標	対象職員数	単位	人	想定値	860		実績値			
(4) 達成目標（期待する成果）	達成目標（期待する成果）				指標種類	指標	単位	(5) 現況値	(6) 目標値			
当該年度	退職者に係る円滑な事務処理				直接	退職事務に係る申請処理割合	%	100	100			
令和3年度	退職者に係る円滑な事務処理				直接	退職事務に係る申請処理割合	%		100			
令和4年度	退職者に係る円滑な事務処理				直接	退職事務に係る申請処理割合	%		100			
(7) 事業実施上の課題と対応	一般負担金の計算については、平成26年度より平成24年度累計収支が黒字団体（我孫子市含む）については、需要按分方式により積算された負担額とする。令和元年度から令和5年度の5年間は、令和元年度と同額の予定である。				代替案検討	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無						
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度				
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
		一般負担金 H26 差の調整（平成35年度まで定額） ・特別負担金（早期退職等の割増負担金） ・調整負担金は人件費に包括 2号嘱託職員人件費0、15人	623,241	一般負担金 平成26年度から平成29年度までの収支差の調整（令和5年度まで定額） ・特別負担金（早期退職等の割増負担金） ・調整負担金は人件費に包括 研修旅費	402	一般負担金 平成26年度から平成29年度までの収支差の調整（令和5年度まで定額） ・特別負担金（早期退職等の割増負担金） ・調整負担金は人件費に包括 研修旅費	623,241	623,243	2	一般負担金 平成26年度から平成29年度までの収支差の調整（令和5年度まで定額） ・特別負担金（早期退職等の割増負担金） ・調整負担金は人件費に包括 研修旅費	623,241	2
		予算(決算)額	合計	623,643	合計	623,243	合計	623,243	合計	623,243		
		国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0			
起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0			
一般財源		623,643			623,243			623,243				
その他の財源	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他			
換算人数(人)		0.29			0.32			0.29				
正職員人件費		2,552			2,784			2,523				
嘱託職員報酬額		402			0			0				
臨時職員賃金額		0			0			0				
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)		626,195			626,027			625,766				
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)		728.13千円/人			727.94千円/人							

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価（評価結果に応じ、改善案検討（拡充も含む））				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	退職手当支給事務は、市単独で行うより、市町村及び一部事務組合で組織された千葉県市町村総合事務組合での共同処理が運用において有効のため。				<input type="checkbox"/> ①事前確認での想定どおり <input type="checkbox"/> ②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				<input type="radio"/> 要 <input type="radio"/> 不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	<input type="checkbox"/> ①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) <input type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他		<その他の内容>		<input type="checkbox"/> ①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった <input type="checkbox"/> ②市が主導で進めなければ実効性がなかった <input type="checkbox"/> ③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された <input type="checkbox"/> ④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した <input type="checkbox"/> ⑤サービス水準が確保された <input type="checkbox"/> ⑥サービスの安定供給基盤が確保された <input type="checkbox"/> ⑦その他		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>	
参加・協働の工夫		参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容（又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容）		参加・協働の程度・内容	
	<input type="checkbox"/> ①事業計画時に市民の参画有り <input type="checkbox"/> ②事業実施時に市民の参画有り <input type="checkbox"/> ③管理・運営に市民の参画有り <input type="checkbox"/> ④市民の自主的な活動と連携している <input type="checkbox"/> ⑤市民と共同で事業を実施 <input checked="" type="checkbox"/> ⑥その他		<その他の内容> 該当なし				<input type="checkbox"/> ①当初期待した以上 <input type="checkbox"/> ②当初期待したとおり <input type="checkbox"/> ③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		<input type="radio"/> 要 <input type="radio"/> 不要
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		<input type="radio"/> 要 <input type="radio"/> 不要
	<input type="checkbox"/> ①自然環境を生かしている <input type="checkbox"/> ②生き物と共存している <input type="checkbox"/> ③手賀沼を意識している <input type="checkbox"/> ④環境負荷低減に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> ⑤その他		<その他の内容> 該当なし				<input type="checkbox"/> ①想定どおり <input type="checkbox"/> ②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		<input type="radio"/> 要 <input type="radio"/> 不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	<input type="checkbox"/> ①目標値達成 <input type="checkbox"/> ②目標値未達成		<input type="radio"/> 要 <input type="radio"/> 不要	
	100	100	<input checked="" type="checkbox"/> ①客観的なデータ・事実に基づき設定している <input type="checkbox"/> ②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない <input type="checkbox"/> ③現況値との差が小さい値ではない <input type="checkbox"/> ④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値（と現況値の差）と同等の水準である		実績値(f)(%)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因>		
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況			<input type="checkbox"/> ①想定事業費未済 <input type="checkbox"/> ②概ね想定事業費以内 <input type="checkbox"/> ③想定事業費超過	
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	<input type="checkbox"/> ①国・県助成制度活用 <input checked="" type="checkbox"/> ②現有体制での対応 <input type="checkbox"/> ③維持管理費の削減策の実施 <input type="checkbox"/> ④民間委託	<input type="checkbox"/> ⑤PFI等民間資本の活用 <input type="checkbox"/> ⑥受益者負担 <input type="checkbox"/> ⑦その他	実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	事業費の削減対策について <input type="checkbox"/> ①事前の想定どおり <input type="checkbox"/> ②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		
	事業費削減率(%)		<削減の内容>		<超過理由等>				
0.03									
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		<input type="checkbox"/> ①目標値以上 <input type="checkbox"/> ②目標値と同程度 <input type="checkbox"/> ③目標値以下		
	0.02	単位	費用単位	<input checked="" type="checkbox"/> ①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 <input type="checkbox"/> ②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費	実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		

3. 事後評価										
<input type="radio"/> 現状どおり推進 <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 結合 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/> 事業手法見直し <input type="radio"/> その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善策及び展開方向					

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	69	課コード	0101	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)												
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 共済組合事業	個別事業 千葉県市町村職員共済組合事務	実施計画への位置づけ	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無		②部課名	総務部・総務課				
	③事業主体	<input type="radio"/> 市 <input checked="" type="radio"/> その他（千葉県市町村職員共済組合）		④対象地区	<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input type="checkbox"/> 全市							
	⑤事業期間	～		⑥担当職員数	5人（換算人数） 0.36人							
	⑦事業費（人件費含む）	総事業費	0千円		当該（開始）年度	（当初）	4,325千円（うち人件費 3,132千円）		（変更後）	千円（うち人件費 千円）		
	⑧施策の位置づけ	施策コード	00000	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし		基本計画地区別計画への位置づけ	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無		部門別計画への位置づけ	（計画名）	
(2) 目的	施策目的・展開方向				事業目的	職員が健康で豊かな生活を送るための環境づくり						
(3) 事業内容	内容	市役所職員の共済機関である千葉県市町村職員共済組合への申請等事務（組合員証の交付、被扶養者認定取消、共済掛金・負担金の支払い、給付金の申請、人間ドック、貸付・貯金・年金等に関すること）			当該年度執行計画	毎月、随時。（共済組合への申請・報告及び共済組合から職員への調査ものの配布・回収、人間ドック利用証の交付等）						
		当該年度活動結果指標	対象職員数	単位	人	想定値	860		実績値			
(4) 達成目標（期待する成果）	達成目標（期待する成果）				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値		
当該年度	職員が健康で豊かな生活を送るための環境づくり				直接	組合員からの届出に伴う共済組合への申告割合		%	100	100		
令和3年度	職員が健康で豊かな生活を送るための環境づくり				直接	組合員からの届出に伴う共済組合への申告割合		%		100		
令和4年度	職員が健康で豊かな生活を送るための環境づくり				直接	組合員からの届出に伴う共済組合への申告割合		%		100		
(7) 事業実施上の課題と対応				代替案検討	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無							
(8) 施行事項	実施内容費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度				
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
			共済互助会負担金（共済組合負担金については人件費で包括。） 2号嘱託職員人件費0.25人	1,200		共済互助会負担金（共済組合負担金については人件費で包括。）	1,193				共済互助会負担金（共済組合負担金については人件費で包括。）	1,193
				670								
		予算(決算)額	合計	1,870	合計	1,193	合計	1,193	合計	1,193		
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0		
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0		
	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0		
	一般財源			1,870			1,193			1,193		
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.3		0.36		0.3		0.3				
	正職員人件費	2,640		3,132		2,610		2,610				
	嘱託職員報酬額	670		0		0		0				
	臨時職員賃金額	0		0		0		0				
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	4,510		4,325		3,803		3,803					
(11) 単位費用（事業費/活動結果指標）	5.24千円/人		5.03千円/人									

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価				事後評価（評価結果に応じ、改善案検討（拡充も含む））				改善検討
	市職員は、職員となった日から千葉県市町村職員共済組合の組合員となるため（地方公務員等共済組合法第39条）、千葉県市町村職員共済組合にかかる市職員からの申請等、事務取り扱い窓口として必要。				<input type="radio"/> 事前確認での想定どおり <input type="radio"/> 事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				<input type="radio"/> 要 <input type="radio"/> 不要
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) <input type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input checked="" type="checkbox"/> その他		<その他の内容> 対象者が職員のため		<input type="checkbox"/> 民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった <input type="checkbox"/> 市が主導で進めなければ実効性がなかった <input type="checkbox"/> 市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された <input type="checkbox"/> 市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した <input type="checkbox"/> サービス水準が確保された <input type="checkbox"/> サービスの安定供給基盤が確保された <input type="checkbox"/> その他 <その他の内容>		<input type="checkbox"/> 民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった <input type="checkbox"/> 市が主導で進めなければ実効性がなかった <input type="checkbox"/> 市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された <input type="checkbox"/> 市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した <input type="checkbox"/> サービス水準が確保された <input type="checkbox"/> サービスの安定供給基盤が確保された <input type="checkbox"/> その他 <その他の内容>		<input type="radio"/> 要 <input type="radio"/> 不要
	○②自治体である市が推進すべきである(理由) <input type="checkbox"/> 市が主導で進めることにより実効性が得られる <input type="checkbox"/> 市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される <input type="checkbox"/> 市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる <input type="checkbox"/> その他		<その他の内容>						
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容（又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容）		参加・協働の程度・内容		<input type="radio"/> 要 <input type="radio"/> 不要
	<input type="checkbox"/> ①事業計画時に市民の参画有り <input type="checkbox"/> ②事業実施時に市民の参画有り <input type="checkbox"/> ③管理・運営に市民の参画有り <input type="checkbox"/> ④市民の自主的な活動と連携している <input type="checkbox"/> ⑤市民と共同で事業を実施 <input checked="" type="checkbox"/> ⑥その他 <その他の内容> 該当なし						<input type="radio"/> ①当初期待した以上 <input type="radio"/> ②当初期待したとおり <input type="radio"/> ③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		<input type="radio"/> 要 <input type="radio"/> 不要
	<input type="checkbox"/> ①自然環境を生かしている <input type="checkbox"/> ②生き物と共存している <input type="checkbox"/> ③手賀沼を意識している <input type="checkbox"/> ④環境負荷低減に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> ⑤その他 <その他の内容> 該当なし						<input type="radio"/> ①想定どおり <input type="radio"/> ②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	<input type="radio"/> ①目標値達成 <input type="radio"/> ②目標値未達成 <目標を達成した理由/未達成となった原因>		<input type="radio"/> 要 <input type="radio"/> 不要	
	100	100	<input checked="" type="checkbox"/> ①客観的なデータ・事実に基づき設定している <input type="checkbox"/> ②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない <input type="checkbox"/> ③現況値との差が小さい値ではない <input type="checkbox"/> ④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値（と現況値の差）と同等の水準である		実績値(f)(%)	達成率(%) (f/b×100)			
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		事業費の削減対策について		<input type="radio"/> 要 <input type="radio"/> 不要
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	<input type="checkbox"/> ①国・県助成制度活用 <input type="checkbox"/> ⑤PFI等民間資本の活用 <input checked="" type="checkbox"/> ②現行体制での対応 <input type="checkbox"/> ⑥受益者負担 <input type="checkbox"/> ③維持管理費の削減策の実施 <input type="checkbox"/> ⑦その他 <input type="checkbox"/> ④民間委託		実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	<input type="radio"/> ①想定事業費未満 <input type="radio"/> ②概ね想定事業費以内 <input type="radio"/> ③想定事業費超過 <想定どおり削減できなかった原因>		
	事業費削減率(%)		<削減の内容>		<超過理由等>				
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		<input type="radio"/> 要 <input type="radio"/> 不要
	2.31	単位	費用単位	<input checked="" type="radio"/> ①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 <input type="radio"/> ②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費	実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100			

3. 事後評価										
<input type="radio"/> 現状どおり推進 <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 結合 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/> 事業手法見直し <input type="radio"/> その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善策及び展開方向					

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	77	課コード	0101	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)															
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 職員福利厚生事業	個別事業 我孫子市職員福利厚生事業	実施計画への位置づけ	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無		②部課名	総務部・総務課							
	③事業主体	<input type="radio"/> 市 <input checked="" type="radio"/> その他（我孫子市職員福利厚生会）		④対象地区	<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input type="checkbox"/> 全市										
	⑤事業期間	～			⑥担当職員数	3人（換算人数） 0.26人									
	⑦事業費（人件費含む）	総事業費	13,401千円		当該（開始）年度	（当初）	5,562千円（うち人件費 2,262千円）		（変更後）	千円（うち人件費 千円）					
	⑧施策の位置づけ	施策コード	00000	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし		基本計画地区別計画への位置づけ	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無			部門別計画への位置づけ（計画名）				
(2) 目的	施策目的・展開方向				事業目的	我孫子市職員福利厚生会を事務局として運営し、職員の保健、元気回復を図る。									
(3) 事業内容	内容	地方公務員法に基づく職員の福利厚生と元気回復事業を、市からの負担金を受けて我孫子市職員福利厚生会が実施するもの。健康増進・元気回復のためのアウトソーシング事業のPR等とともに、会員相互の共済としての給付事業や助成事業を行う。			当該年度執行計画	4月 代議員会（総会）を開催し、前年度事業報告と新年度の事業計画及び事業予算の決定。 4月～3月 給付事業、給付事業他補助・助成事業を実施。 10月 役員会を開催。									
	当該年度活動結果指標	事業数	単位	事業	想定値	13									
(4) 達成目標（期待する成果）	達成目標（期待する成果）				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値					
当該年度	職員の福祉が増進すること				間接	元気に業務遂行している職員数割合		%	99.4	100					
令和3年度	職員の福祉が増進すること				間接	元気に業務遂行している職員数割合		%		100					
令和4年度	職員の福祉が増進すること				間接	元気に業務遂行している職員数割合		%		100					
(7) 事業実施上の課題と対応	事業実施財源としての市負担金の考え方とその検討に伴う事業展開方針。				代替案検討	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無									
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度							
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
			福利厚生会事業負担金 2号嘱託職員人件費0.5人	3,300 1,339		福利厚生会事業負担金	3,300				福利厚生会事業負担金	3,300		福利厚生会事業負担金	3,300
		予算(決算)額	合計	4,639	合計	3,300	合計	3,300	合計	3,300					
		国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0					
県支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0							
起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0							
一般財源		4,639		3,300		3,300		3,300							
その他の財源	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0							
換算人数(人)		0.5		0.26		0.5		0.5							
正職員人件費		4,400		2,262		4,350		4,350							
嘱託職員報酬額		1,339		0		0		0							
臨時職員賃金額		0		0		0		0							
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)		9,039		5,562		7,650		7,650							
(11) 単位費用（事業費/活動結果指標）		695.31千円/事業		427.85千円/事業											

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価（評価結果に応じ、改善案検討（拡充も含む））				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？（事業の必要性）	地方公務員法第42条の規定に基づき、我孫子市職員福利厚生会が市からの負担金を受けて、職員の保健、元気回復その他厚生に関する事項について計画を樹立し、これを実施することで職員の日頃の精神的・肉体的疲労の回復を図る。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？（市実施の必要性）	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない（理由） <input type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input checked="" type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他		<その他の内容>		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ○②市が主導で進めなければ実効性がなかった ○③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された ○④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した ○⑤サービス水準が確保された ○⑥サービスの安定供給基盤が確保された ○⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>	
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容（又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容）		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> 該当なし						○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要
	<input type="checkbox"/> ①自然環境を生かしている <input type="checkbox"/> ②生き物と共存している <input type="checkbox"/> ③手賀沼を意識している <input type="checkbox"/> ④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> 該当なし						○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a) (%)	目標値(b) (%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	○①目標値達成 ○②目標値未達成		○要 ○不要	
	99.4	100	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値（と現況値の差）と同等の水準である		実績値(f) (%)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因>		
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		○要 ○不要
	事業費(c) (千円)	事業費削減額(d) (千円)	□①国・県助成制度活用 ■②現有体制での対応 □③維持管理費の削減策の実施 □④民間委託		実績値(g) (千円)	対事業費(%) (g/c)×100	○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		
	5,562	3,477	□⑤PFI等民間資本の活用 □⑥受益者負担 □⑦その他 <削減の内容>		<超過理由等>				
事業費削減率(%)		38.47							
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？（目標対費用）	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ○不要
	1.8	単位 費用単位 %	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									
評価	評価コメント				改善策及び展開方向				

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (81), 課コード (0101), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project details including purpose, content, budget, and implementation schedule.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria like necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with status options like '現状どおり推進' and '改善策及び展開方向'.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (83), 課コード (0101), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main body table (1. 事業の概要 (PLAN)) containing project details, objectives, content, and a detailed budget breakdown for fiscal years 2019, 2020, 2021, and 2022.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks. Includes sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns for current status (e.g., progress, expansion) and evaluation comments.

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	1699	課コード	0101	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)														
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 人事管理業務	個別事業 労働安全衛生業務	実施計画への位置づけ	○有 ○無		②部課名	総務部・総務課						
	③事業主体	●市 ○その他 ()		④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市									
	⑤事業期間	～		⑥担当職員数	2人 (換算人数)		0.1人							
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	2,782千円 (うち人件費 870千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)				
	⑧施策の位置づけ	施策コード	00000	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	(計画名)				
(2) 目的	施策目的・展開方向				事業目的	職場における職員の安全と健康を確保するとともに快適な職場環境の形成を促進する。								
(3) 事業内容	内容	労働安全衛生管理体制を確保するため、各事業所ごとに安全衛生委員会を設置する。本庁施設安全衛生委員会に関する事務局業務を行うとともに全施設の総括安全衛生管理者で構成する総括安全衛生委員会の事務局業務を行う。 その他、労働安全衛生法に規定する安全衛生教育、健康保持増進措置を行う。			当該年度執行計画	○産業医の選任 ○各施設の安全衛生委員会委員の選任 ○本庁施設安全衛生委員会の開催 ○安全衛生研修の実施								
		当該年度活動結果指標	公務災害発生件数	単位	件	想定値	6		実績値					
(4) 達成目標 (期待する成果)	達成目標 (期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値				
当該年度	安全衛生管理の徹底により公務災害の発生を未然に防止する。				間接	職員数に対する災害発生件数の割合		%	0.7	0.6				
令和3年度	安全衛生管理の徹底により公務災害の発生を未然に防止する。				間接	職員数に対する災害発生件数の割合		%		0.5				
令和4年度	安全衛生管理の徹底により公務災害の発生を未然に防止する。				間接	職員数に対する災害発生件数の割合		%		0.4				
(7) 事業実施上の課題と対応	災害発生の未然防止策は、日頃の注意喚起の徹底が重要と考える。				代替案検討	○有 ●無								
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度						
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)
		産業医報酬	530	産業医報酬	530	産業医報酬	530	産業医報酬	530	産業医報酬	530	産業医報酬	530	
		総括産業医の労働安全衛生委員会出席謝	20	産業医研修会受講料	10	産業医研修会受講料	10	産業医研修会受講料	10	産業医研修会受講料	10	産業医研修会受講料	10	
		衛生管理者資格取得旅費	7	衛生管理者資格取得旅費	6	衛生管理者資格取得旅費	6	衛生管理者資格取得旅費	6	衛生管理者資格取得旅費	6	衛生管理者資格取得旅費	6	
医薬品費	20	医薬品費	18	医薬品費	18	医薬品費	18	医薬品費	18	医薬品費	18			
衛生管理者受験手数料	7	衛生管理者受験手数料	7	衛生管理者受験手数料	7	衛生管理者受験手数料	7	衛生管理者受験手数料	7	衛生管理者受験手数料	7			
メンタルヘルス相談手数料	328	メンタルヘルス相談手数料	328	メンタルヘルス相談手数料	328	メンタルヘルス相談手数料	328	メンタルヘルス相談手数料	328	メンタルヘルス相談手数料	328			
健康医療相談手数料	55	健康医療相談手数料	55	健康医療相談手数料	55	健康医療相談手数料	55	健康医療相談手数料	55	健康医療相談手数料	55			
ストレスチェック	754	ストレスチェック	815	ストレスチェック	815	ストレスチェック	815	ストレスチェック	815	ストレスチェック	815			
駐車場使用料 (病院等訪問時)	3	駐車場使用料 (病院等訪問時)	3	駐車場使用料 (病院等訪問時)	3	駐車場使用料 (病院等訪問時)	3	駐車場使用料 (病院等訪問時)	3	駐車場使用料 (病院等訪問時)	3			
衛生管理者講習会負担金	20	衛生管理者講習会負担金	20	衛生管理者講習会負担金	20	衛生管理者講習会負担金	20	衛生管理者講習会負担金	20	衛生管理者講習会負担金	20			
健康診断 (時間外超過者)	24	健康診断 (時間外超過者)	120	健康診断 (時間外超過者)	120	健康診断 (時間外超過者)	120	健康診断 (時間外超過者)	120	健康診断 (時間外超過者)	120			
産業医研修会受講料	10	産業医研修会受講料		産業医研修会受講料		産業医研修会受講料		産業医研修会受講料		産業医研修会受講料				
予算(決算)額	合計		1,778	合計		1,912	合計		1,912	合計		1,912		
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	0		
	県支出金	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	0		
	起債	充当率	0%	充当率	0%	充当率	0%	充当率	0%	充当率	0%	0		
	一般財源		1,778		1,912		1,912		1,912		1,912	1,912		
その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他		0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	0		
(10) 人件費等	換算人数(人)		0.15		0.1		0.15		0.15		0.15	0.15		
	正職員人件費		1,320		870		1,305		1,305		1,305	1,305		
	嘱託職員報酬額		0		0		0		0		0	0		
	臨時職員賃金額		0		0		0		0		0	0		
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)			3,098		2,782		3,217		3,217		3,217	3,217		
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)			516.33千円/件		463.67千円/件									

2. 事業の評価 (DO+CHECK)											
(1) 事業が今必要である理由・背景は？ (事業の必要性)	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む))				改善検討		
	市民サービスを実施する職員の健康保持は、必要不可欠なものであり、労働安全衛生法に基づく事業者の責務としても当然必要な事業である。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要		
(2) 市が実施する必要性はあるか？ (市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない (理由) ■法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他				□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった <市実施の具体的な内容・必要性の理由>				○要 ○不要		
	○②自治体である市が推進すべきである (理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他				□②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>						
参加・協働の工夫	参加・協働の内容				工夫の具体的な内容				実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)	参加・協働の程度・内容	
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> 該当なし									○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>	○要 ○不要
環境への配慮	配慮の視点				取組む内容				実施した具体的な内容	環境への配慮	
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> 該当なし									○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>	○要 ○不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値 (a) (%)	目標値 (b) (%)	目標値の妥当性のチェック				達成状況	○①目標値達成 ○②目標値未達成			
	0.7	0.6	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値 (と現況値の差) と同等の水準である				実績値 (f) (%)	達成率 (%) (b/f × 100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因>		
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策				実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		
	事業費 (c) (千円)	事業費削減額 (d) (千円)	事業費削減率 (%)	□①国・県助成制度活用 ■②現有体制での対応 □③維持管理費の削減策の実施 □④民間委託	□⑤PFI等民間資本の活用 □⑥受益者負担 □⑦その他	実績値 (g) (千円)	対事業費 (%) (g/c) × 100	<想定どおり削減できなかった原因>			
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？ (目標対費用)	目標値対事業費 (e)		計算方法				達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		
	0.02		単位	費用単位	●①単年度の指標：目標値 × 費用単位 / 事業費 ○②複数年度の指標：(目標値 - 現況値) × 費用単位 / 事業費		実績値 (h)	対目標値 (%) (e/h) × 100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント					改善策及び展開方向				

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	1959	課コード	0101	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)										
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	工事検査	実施計画への位置づけ	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無		②部課名	総務部・総務課		
	③事業主体	●市 ○その他 ()		④対象地区	<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input checked="" type="checkbox"/> 全市					
	⑤事業期間	～		⑥担当職員数	3人 (換算人数)		1人			
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	8,737千円 (うち人件費 8,700千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)
	⑧施策の位置づけ	施策コード	00000	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし		基本計画地区別計画への位置づけ	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無		部門別計画への位置づけ (計画名)
(2) 目的	施策目的・展開方向				事業目的	工事事務が、契約図書に定められた出来形や品質等を確保しているかを確認するため、給付の完了の確認に必要な検査を行うとともに、工事成績評定を実施し工事請負者の施工技術の水準の向上を図る。				
(3) 事業内容	内容	請負金額が130万円を超える工事（土木・建築・設備）に対して、我孫子市工事検査要綱（平成2年訓令第17号）に基づき、竣工・出来高・中間検査を実施する。			当該年度執行計画	<ul style="list-style-type: none"> ・工事検査業務（通年） ・千葉県建設技術管理協議会研修 ・千葉県下工事検査連絡協議会研修 ・工事検査結果報告会 ・優良建設業者等表彰 				
		当該年度活動結果指標	工事検査実施件数（中間及び出来形含む）		単位	件	想定値	150		
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値
当該年度	工事事務を対象に、給付の完了の確認に必要な検査を行う。				直接	工事検査結果通知書発行数/工事検査実施件数		%	100	100
令和3年度	工事事務を対象に、給付の完了の確認に必要な検査を行う。				直接	工事検査結果通知書発行数/工事検査実施件数		%		100
令和4年度	工事事務を対象に、給付の完了の確認に必要な検査を行う。				直接	工事検査結果通知書発行数/工事検査実施件数		%		100
(7) 事業実施上の課題と対応	検査職員の検査業務への研鑽と、監督職員の技術の習得並びに工事請負者の施工技術水準の向上に向けた積極的な取り組みが求められる。				代替案検討	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無				
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)
		消耗品	10	消耗品	10	消耗品	10	消耗品	10	
		千葉県下工事検査連絡協議会負担金	18	千葉県下工事検査連絡協議会負担金	18	千葉県下工事検査連絡協議会負担金	18	千葉県下工事検査連絡協議会負担金	18	
		研修旅費	69	建設副産物情報交換システム利用料	9	建設副産物情報交換システム利用料	9	建設副産物情報交換システム利用料	9	
研修負担金	21									
建設副産物情報交換システム利用料	9									
予算(決算)額	合計		127	合計		37	合計		37	
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0
	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0
	一般財源			127			37			37
	その他の財源	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他		0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他		0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他		0
(10) 人件費等	換算人数(人)	1		1		1		1		
	正職員人件費	8,800		8,700		8,700		8,700		
	嘱託職員報酬額	2,134		0		0		0		
	臨時職員賃金額	0		0		0		0		
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	8,927		8,737		8,737		8,737			
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	59.51千円/件		58.25千円/件							

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	地方自治法第234条の2、我孫子市財務規則第150条(給付の検査)に基づき、我孫子市工事検査要綱により工事に係る給付の完了の確認に必要な検査を実施する必要がある。				<input type="radio"/> ①事前確認での想定どおり <input type="radio"/> ②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				<input type="radio"/> 要 <input type="radio"/> 不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	<input checked="" type="checkbox"/> ①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) <input checked="" type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> ②自治体である市が推進すべきである(理由) <input type="checkbox"/> 市が主導で進めることにより実効性が得られる <input type="checkbox"/> 市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される <input type="checkbox"/> 市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる <input type="checkbox"/> その他		<その他の内容>		<input type="checkbox"/> ①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった <input type="checkbox"/> ②市が主導で進めなければ実効性がなかった <input type="checkbox"/> ③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された <input type="checkbox"/> ④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した <input type="checkbox"/> ⑤サービス水準が確保された <input type="checkbox"/> ⑥サービスの安定供給基盤が確保された <input type="checkbox"/> ⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>	
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		<input type="radio"/> 要 <input type="radio"/> 不要
	<input type="checkbox"/> ①事業計画時に市民の参画有り <input type="checkbox"/> ②事業実施時に市民の参画有り <input type="checkbox"/> ③管理・運営に市民の参画有り <input type="checkbox"/> ④市民の自主的な活動と連携している <input type="checkbox"/> ⑤市民と共同で事業を実施 <input checked="" type="checkbox"/> ⑥その他 <その他の内容> 該当なし						<input type="radio"/> ①当初期待した以上 <input type="radio"/> ②当初期待したとおり <input type="radio"/> ③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		<input type="radio"/> 要 <input type="radio"/> 不要
	<input type="checkbox"/> ①自然環境を生かしている <input type="checkbox"/> ②生き物と共存している <input type="checkbox"/> ③手賀沼を意識している <input type="checkbox"/> ④環境負荷低減に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> ⑤その他 <その他の内容> 該当なし						<input type="radio"/> ①想定どおり <input type="radio"/> ②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	達成率(%)		<input type="radio"/> ①目標値達成 <input type="radio"/> ②目標値未達成 <目標を達成した理由/未達成となった原因>	
	100	100	<input type="checkbox"/> ①客観的なデータ・事実に基づき設定している <input checked="" type="checkbox"/> ②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない <input type="checkbox"/> ③現況値との差が小さい値ではない <input type="checkbox"/> ④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(%)	(f/b)×100			
	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		事業費の削減対策について		<input type="radio"/> ①想定事業費未済 <input type="radio"/> ②概ね想定事業費以内 <input type="radio"/> ③想定事業費超過 <input type="radio"/> ①事前の想定どおり <input type="radio"/> ②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	<input type="checkbox"/> ①国・県助成制度活用 <input type="checkbox"/> ⑤PFI等民間資本の活用 <input type="checkbox"/> ②現有体制での対応 <input type="checkbox"/> ⑥受益者負担 <input type="checkbox"/> ③維持管理費の削減策の実施 <input type="checkbox"/> ⑦その他 <input type="checkbox"/> ④民間委託 <削減の内容>		実績値(g)(千円)	対事業費(%)		<input type="radio"/> ①目標値以上 <input type="radio"/> ②目標値と同程度 <input type="radio"/> ③目標値以下 <目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>	
	事業費削減率(%)				2.13				
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		<input type="radio"/> ①目標値以上 <input type="radio"/> ②目標値と同程度 <input type="radio"/> ③目標値以下 <目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		
	1.14	単位	費用単位	<input checked="" type="radio"/> ①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 <input type="radio"/> ②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	(h/e)×100		

3. 事後評価										
<input type="radio"/> 現状どおり推進 <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 結合 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/> 事業手法見直し <input type="radio"/> その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善策及び展開方向					

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード 1962 課コード 0101 会計種別 一般会計 予算の種類 政策 経常 なし

1. 事業の概要 (PLAN)
(1) 事業概要
(2) 目的
(3) 事業内容
(4) 達成目標 (期待する成果)
(7) 事業実施上の課題と対応
(8) 施行事項
(9) 財源内訳
(10) 人件費等

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

評価項目
(1) 事業が今必要である理由・背景は？ (事業の必要性)
(2) 市が実施する必要性はあるか？ (市実施の必要性)
(3) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか？ (体制づくり)
(4) 環境に配慮して事業を進めているか？
(5) (1) 目標設定は適切か？
(6) (2) 事業費削減の工夫をしているか？
(7) (3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？ (目標対費用)

3. 事後評価

○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)
評価コメント
改善策及び展開方向

事務事業評価表(令和2年度)

Header table with columns: 事業コード (1965), 課コード (0101), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要(PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown.

2. 事業の評価(DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定, (5) 効率性.

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向.